



## 温泉街 昼夜にぎわい 第72回源氏あやめ祭

七月六日、伊豆長岡温泉の『源氏あやめ祭』が開幕し、芸妓連の踊りや歌謡ショーなどの演芸会が行われました。期間中計六回の演芸会に加え、七日の昼間には供養祭が行われ、あやめ御前の霊を慰めました。七日・八日の夜にはあやめ御前と源頼政を先頭に、手作り甲冑隊などが温泉街を練り歩きました。

また長岡区と古奈区ではお祭り広場や踊りパレードなどが盛大に開かれ、子どもから大人まで地区を挙げてのお祭りを楽しみました。

七日の演芸会には石川静岡県知事も駆けつけ、「伊豆長岡温泉の誇る和の文化を楽しみたい」と芸妓連に声援を送りました。

供養祭を行った西琳寺で。あやめ御前にミスあやめ加藤さんが、源頼政に高崎市職員中澤さんが扮しました



六月二十七日に消防ポンプ車更新に伴う伝達式を、市役所駐車場で行いました。新ポンプ車は、導入から二十年が経過した伊豆長岡方面隊第一分団に配備されることとなりました。市長から諏訪消防団長へ、団長から鈴木分団長へ布達されました。

また旧ポンプ車は海外支援協会へ贈呈され、かねてから要望のあったタイへ送られる予定です。旧消防車両の海外への寄贈は、合併後二台目とされており、東南アジアで有効に活用されています。



旧車両は 第二の人生  
消防ポンプ車伝達式  
諏訪消防団長(左)から布達を受ける鈴木分団長



チェン・ミンさんの演奏に魅了されました

7月13日、葦山時代劇場大ホールで、『チェン・ミンLIVE 2007 祈り~two as one~』を行いました。二胡や中国楽器によるインストメンタルライブが2時間に渡って行われ、400人の来場者は二胡の音色に魅了され、癒し系音楽を堪能しました。

七月五日、葦山南小学校の三年生六十三人を対象に、動物愛護教室が行われました。この教室は、子どもたちが犬に対する正しい知識を学び、犬にかまれないようにするとともに、動物を大切にすることを養うことが目的です。

参加した子どもたちは、犬の習性、怖い犬に遭ったときの対処法、犬との安全な接し方などを学び、動物ボランティアの人たちが会場に連れて

正しい知識を  
身につけよう  
動物愛護教室



手をあてて、心音を聞いてみよう

きた十頭の犬に、実際に触れたり、抱いたりして、犬との正しいコミュニケーションを体験しました。

## PHOTOぎやらり〜



鼓の演奏を初体験。「いい音が出るかな？」

六月二十八日に能友の会が古典芸能教室を、大仁小学校体育館で行いました。市内の七小学校の五年生が参加し、狩野川新能をプロデュースする大倉正之助さんなど六人のプロから指導を受けました。児童たちは、舞いや囃子演奏を見学したり、大小の鼓や笛の演奏を体験しました。

続いて八月十八日(土)に行われる狩野川新能の演目を鑑賞。子どもも創作能に出演する児童、生徒たちを間近で見ると、古典芸能に親しむ機会となりました。

(新能の情報は六ページへ)

プロの技を間近で  
古典芸能教室

## 高機能性野菜の活用推進を 商工会女性部が試食会



ライスペーパー包みなどを作る商工会女性部員

商工会女性部が市の『安全、安心、健康のまちづくり推進事業』に協力し、6月28日に『高機能性野菜料理試作試食会』を行いました。作ったのは、生活習慣病や老化防止などが期待される機能性の高い野菜を使用した家庭料理13品。市の栽培試験ほ場と協力農家の畑で収穫した茎レタス、ワサビ菜、ホウレン草などを使用しました。機能性の高い野菜を、家庭でできる調理方法でもっと身近に！今後も産業祭などで試食会を予定しています。



試作された料理を前に、機能性の高い野菜について意見を交わす出席者